

インストール不要!

ネットでMS Officeを使ってみよう!

最近iPadやネットブックなどをお使いの方が多くなってきて、いろいろな場所で使用しているのを見かけるようになりました。しかし、多くの場合はネットブラウザや、ゲーム、メールチェックなどの用途ではないかと思われます。ネットブックには標準でMS Officeが入っていない場合が多いのですが、別途購入しようとするとコストがかさむので、二の足を踏んでいるのではないのでしょうか。そんな方におすすめなのがWebアプリです。

Officeがなくても大丈夫

ビジネスの世界では標準と呼べるほど使われているマイクロソフトのOfficeですが、iPadやネットブックにはインストールされていないことがほとんどです。単体で購入すると、数万円の出費となりますので、安価な互換ソフトを利用したり、フリーのOfficeソフトをお使いの方もいるのではないのでしょうか。しかし互換ソフトにはどうしてもファイルの再現性や、互換性などの問題が付きまといました。

そんな中、マイクロソフトでは、Windows Liveサービスを使った無料のオンラインオフィス(Office Web Apps)を開始しました。これは、インターネットエクスプローラなどのWebブラウザがあれば、**手元のパソコンにOfficeがインストールされていなくても、ワードやエクセル、パワーポイントが利用できる**ようになります。

まずは無料IDを取ってから

Office Web Appsを利用するには、**Windows Live IDを取得**する必要があります。これはメールアドレスと任意のパスワードを登録するだけで簡単に取得できます。もちろん**無料**です。



Live ID取得画面

IDが取得できれば、オンラインストレージの「**SkyDrive**」が利用できるようになります。Office Web Appsは、新規作成したOfficeファイルをSkyDriveに保存するようになっています。また、SkyDriveに保存されているOfficeファイルを閲覧、編集できます。**Office Web Appsでは、ローカルドライブにあるOfficeファイルにはアクセスできません。**

そんな時は一旦SkyDrive上のアップロードする必要があります。



SkyDriveへは、MSNのホームページの右上にあるアイコンから簡単にアクセスすることができます。

SkyDrive 右の画面がOffice Web Appsの画面ですが、ワードもエクセルもパワーポイントも全てOffice2007以降の画面になっています。作成されるファイルも**Office2007以降のファイル形式**になります。

いざという時、大活躍

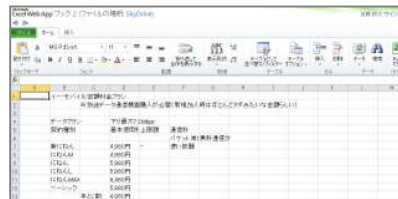
Office Web Appsは、インターネットに接続できて、Webブラウザがあれば、会社や自宅のパソコンからだけでなく、外出先や友人のパソコンからでも、**普段使い慣れたMS Officeの操作性**でワードやエクセルを使った作業ができます。



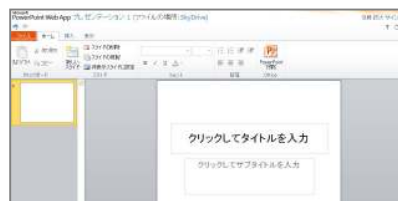
外出先でのプレゼンや製品の説明でも、重量の軽いネットブックPCを持って行き、インターネットに接続して、SkyDrive上のパワーポイントを利用することも可能です。「スライドショー」も使えますが、ブラウザ上ですので、フルスクリーンにするにはF11キーでブラウザも全画面表示にする必要があります。また、SkyDrive上のファイルにアクセス権を設定すれば、**複数人でファイルを共有でき、共同作業も可能**になります。もちろん、アクセスするパソコンにワードやエクセルなどのOfficeソフトがインストールされている必要もありません。**手元にマッキントッシュやiPadしかない時**でも、使い慣れたMS Officeの操作性で編集できるので。
※ 現在サポートされているブラウザは、Internet Explorer、Firefox、または Safariです。



ワード編集画面



エクセル編集画面



パワーポイント編集画面

Office Web Appsの制限

Office Web Appsは無料で、手元のパソコンにOfficeがインストールされていなくても使用できるところがメリットですが、有料のOfficeソフトに比べると機能が制限されています。

ファイルの容量

Office Web Appsのワードやパワーポイントにはファイルサイズの制限はないようですが、エクセルで扱えるファイルサイズは2MBまでですので注意が必要です。

ショートカットキーの制限

Webブラウザ上で利用しますので、ショートカットキーはブラウザのショートカットキーとして動作します。例えば、ワードででフォント設定は[Ctrl]+[D]ですが、Web Appsで[Ctrl]+[D]を押すと、「お気に入りの追加」になってしまいます。でも [Ctrl]+[C]や[Ctrl]+[V]などの共通のショートカットキーは利用できます。

ファイルの形式

左ページでも触れましたが、**Office Web Appsで扱えるファイル形式はOffice2007/2010形式**です。Office2003以前の形式のファイルを編集しようとすると、Office2007/2010形式に変換したファイルができます。編集後にそのファイルをダウンロードして手元のパソコンで再編集するには、Office2007/2010が必要になります。

いろいろな制限があり、Office2010と同じように使えるかといえば、まだ「？」ですが、iPadやiPhoneなどから閲覧できたり、緊急時にはきっと心強いツールになるはずですが、「数万円のソフトが無料で使える」と割り切ることも必要ですが、少しずつ機能アップが図られていますので、今後はいろんな端末、いろんなシーンで利用できるようになるのではないのでしょうか。

今はまだ発展途上の段階ですが、緊急時や使い方によっては心強いツールになるのではないのでしょうか。今の内にチェックしておいて下さい。

<http://office.microsoft.com/ja-jp/web-apps/>

■年末年始休業期間のご案内■

平成22年12月29日(水)～平成23年1月4日(火)
上記の期間は年末年始休業とさせていただきます。
尚、12/29(水)～1/4(火)の間のお問合せ、製品注文メールへの対応は1/5(水)以降になります。
ご迷惑をおかけ致しますが何卒ご了承下さい。

開発室から

皆さんはパソコンの大掃除はお済ですか？私は筐体の隙間の埃を掃除機で吸い取り、不要なファイルは削除しました。しかし、うっかり年賀状の住所リストまで削除しちゃいました。慌ててバックアップファイルから戻しましたが、皆さんはこんなことが無い様にしてください。